

社会教育における人権教育資料

(R2改訂版)

笑顔でつなぐ 明日への架け橋

～同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に向けて～



鹿児島県教育委員会

はじめに

全ての人の人権が尊重され、差別や偏見のない明るい社会の実現は、みんなの願いです。地域社会は、そこが私たちの生活の場であることから、一人一人が生きがいをもって豊かに生きていくためにも、県民一人一人の人権意識の高揚を図るとともに、多様な学習意欲に対応した人権学習を充実していく必要があります。

平成12年12月に施行された「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」第5条において、地方公共団体の人権教育・啓発への一層の取組が求められ、本県では、国の「人権教育・啓発に関する基本計画」を踏まえて、「鹿児島県人権教育・啓発基本計画」（以下「基本計画」という。）を平成16年12月に策定（平成23年9月一部改定）し、諸施策を推進して参りましたが、現在もなお、差別や偏見を背景としたいじめ、虐待、配偶者等からの暴力（DV）などの深刻な人権侵害事案が後を絶ちません。さらに、インターネット上での誹謗中傷など、時代の変化に伴う悪質な事案も発生しています。

こうしたことから、今後一層、人権問題の解決に取り組むとともに、人権尊重の精神で満たされる社会の実現をめざし、社会情勢の変化や法律の制定、平成30年度に実施した「人権についての県民意識調査」（以下「意識調査」という。）の結果等を踏まえて、令和2年3月に本県の人権教育・啓発施策の基本的方向性を定める基本計画の2次改定を行いました。

意識調査において、「国民一人一人の人権意識は、10年前に比べて高くなったと思いますか」という問いに対し、「そう思う」の割合が、前回調査（平成25年度）の34.7%から38.4%へ増加しています。しかし、「今の日本は、基本的人権が尊重されている社会だと思いますか」という問いに対し、「そう思う」の割合が、前回調査の38.1%から32.8%へ減少しています。また、「人権が侵害されるようなことが、この5～6年次第に少なくなってきた」という問いに対し、「少なくなってきた」が14.2%と前回調査と比較すると3.3ポイント減少しており、人権が尊重され差別や偏見のない明るい社会を県民が実感するには十分至っていない状況があります。

平成28年12月に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律」第5条2には、「地方公共団体は、国との適切な役割分担を踏まえて、その地域の実情に応じ、部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うよう努めるものとする。」と規定されています。

こうした中、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に向けて、県民一人一人が人権について正しく理解し、人権尊重の精神が具現化されるよう、県内各市町村で実施されている学習の機会において活用していただける「社会教育における人権教育資料『笑顔でつなぐ 明日への架け橋』」を作成しました。本資料は、これまで社会教育関係者の研修会で使用した人権学習資料に加え、人権同和教育課が作成している人権教育研修資料「なくそう差別 築こう明るい社会」や人権同和対策課が作成している資料等を活用し、差別の根幹にかかわる問題として同和問題に重点を置いて作成してあります。

それぞれの地域や団体等の実情に応じて、本資料を有効に活用していただき、市町村における人権学習がより充実し、人権が尊重される社会づくりにつながることを願っております。

令和2年3月

鹿児島県教育庁社会教育課

笑顔でつなぐ 明日への架け橋 ～同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に向けて～

目 次

【第1部】 わたしたちの人権と人権教育	
◇ 人権とは -----	1
1 人権とは	
2 人権教育とは	
◇ 人権教育の意義・目的 -----	2
1 人権尊重の理念とは	
2 人権感覚とは	
3 社会教育における人権教育は	
◇ 人権に関する県民の意識（人権についての県民意識調査結果から） -----	3
◇ 様々な人権課題 -----	7
【第2部】 社会教育における同和教育	
◇ 同和問題に関する基本的認識 -----	8
・ 同和問題とは	
・ 同和問題の基本認識	
◇ 社会教育における同和教育の必要性 -----	9
・ 平成30年度人権についての県民意識調査結果から	
・ 最近の差別事象（こんな事が起こっています）	
◇ 同和問題についての学習資料 -----	11
・ 江戸時代の身分制度	
・ 差別の起こり	
・ 差別解消に向けた行動	
・ 同和問題の解決に向けた法令等	
【第3部】 社会教育における人権学習の進め方	
◇ 学習形態について -----	15
・ ワークショップ（体験的参加型学習）	
・ アクティビティで使われる学習手法	
① パネルディスカッション	
② ビデオフォーラム	
③ ブレーンストーミング	
④ KJ法	
⑤ ダイヤモンドランキング	
◇ 学習展開例（展開例，ワークシート等） -----	21
・ 人権一般（差別・偏見） -----	21
→ 人を差別しない子どもを育てる親のあり方について考える学習	
・ 同和問題 -----	27
→ ビデオを視聴して，同和問題について考える学習	
・ 障害者の人権 -----	31
→ 身体障害者の書いた手記を基にした学習	
・ インターネットによる人権侵害 -----	37
→ 新聞記事を通してインターネット上の人権侵害について考える学習	
【第4部】 人権同和教育に関する諸資料	
◇ 社会教育における同和教育推進上のチェックポイント -----	42
◇ 講演会・研修会を主催する際の留意点 -----	43
◇ 広報・啓発活動での留意点 -----	44
◇ 図書館等における史料等の取扱いについて -----	44
◇ 憲法，人権に関する法律等 -----	45